

主な出展物の概要
出展車両の概要
REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- (レボリューションアリー・ビークル・カイ) <参考出品・コンセプトカー>
多くの SUV が機能美と個性を失っていく中で、いすゞが次代を見据えたピュアな SUV として提案するコンセプトカー。 <特長> ● コンパクトで密度感のあるボディに、大人 4 人がゆったりとくつろげる移動空間を実現した。 ● スタイリングのキーワードは「アーキテクスチャー」。日本の伝統美、現代建築のテクスチャー、シャシフレーム構造の機能美、これら 3 つのデザイン要素を融合させ、日本の伝統美である幾何学的、彫刻的な造形をモダンに再生した。 ● V6 2.5 リットル DOHC24 バルブ直接噴射式ターボディーゼル〈Dd〉、新開発のフロントダブルウィッシュボーンとリヤマルチリンクによる 4 輪独立懸架式サスペンション、1 輪当たり 2 本の伸縮分離型ショックアブソーバ、電子制御トルクスプリット 4WD〈TOD*〉などを採用し、ドライバビリティの高さを追求した。*TOD/トルク・オン・ディマンドはボーグワーナーオートモーティブ社の登録商標です。
REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- の車名の由来「REVOLUTIONARY VEHICLE」 = 停滞し閉塞状態の 4WD の世界に“活”を入れる積極的なコンセプトやデザインを提案したいとの思いを込めて命名した。 「回 -KAI-」 = 回には原点に戻る、或いは回を重ねる毎に進歩するという意味があり、4WD の根源的な魅力と機能を訴求するという意味を込めて命名、また日本発の SUV のシンボルとして漢字を使用した。
ZXS (ズィー・エックス・エス) <参考出品・コンセプトカー>
「クール&アクティブ」をテーマに、活動的なライフスタイルを持つ都市生活者のためのスタイリッシュ・オールラウンダーとして、SUV のタフさと都会的で洗練された雰囲気と同時に身に付けたコンセプトカー。 <特長> ● スタイリングは、「スリーク&ラギッド」をテーマに、ワンモーションで描かれた流れるようなルーフラインなどの滑らかさと、フェンダー周りの力感あふれる造形などのたくまし

さを調和させた。

- インテリアは、「クラッシー＆ソリッド」をテーマに、シンプルでダイナミックな造形をアバンギャルドな雰囲気でもとめ、金属調、琥珀調、漆調の斬新な素材を配した。
- シートは後席も左右独立させた4座シートを採用し、ゆったりしたスペースを確保した。
- 荷室にはサイクルホルダーなどを装備し、広さと機能性にも配慮した。

ZXS の車名の由来「X」を中心にシンメトリーに「Z」と「S」を配置したデザインで、安定感と力強さを表現した。

「Z=究極の」、「X=EXPERIMENTAL、未知数の」、「S=スペシャリティ」を意味する。

VX-O2 （バイ・エックス・オー・ツー）<参考出品・コンセプトカー>

米国でも発表以来熱狂的なファンを持つ SUV スペシャリティ「ビークロス」をベースに開発したオープン2シーター。

従来のオープン2シーターにはなかった高いアイポイントとともに、まったく新しい、マルチなオープンカーならではの世界が体感できるクルマに仕上げた。

<特長>

- 外観は、アルミ製フロントグリルやボディー体型リヤスポイラーにより精悍な印象とした。
- インテリアには、レカロ製皮張りスポーツシート、MOMO 製ステアリングホイール&ペダルなどを採用し、スポーツカーそのものというタイトなコックピットにした。
- 左右両シートにはマイクとスピーカーを組み込み、音声入力でオーディオやナビゲーションシステムのコントロールを可能にした。
- 足まわりはスイッチ操作で乗り心地が選べるアクティブ・ライド・コントロール・システムを搭載し、優れたオンロード、オフロードの走り、ハンドリングを実現した。

VX-O2 の車名の由来

VX=VheiCROSS（ビークロス）と O2=酸素 を合わせて、「ビークロス」をベースとしたオープン2シーターであることを表現した。

Mu SOLARIS （ミュー・ソラリス）<参考出品>

「キュート&シック」をテーマに、自転車でウィンドウショッピングに出かけるように気軽に運転できる手軽で楽しい SUV を、『Mu』をベースに提案する。

<特長>

- エクステリアは、ライトブルーメタリックのボディカラーとベージュのルーフで、キュートでシックなイメージにした。

- フェンダーアーチとサイドモールディングに、スウェード調の人工皮革を張り それを透明な樹脂でカバーするというユニークな演出を施した。
- スペアタイヤカバーにもブルー調の透明な樹脂タイプを採用した。
- インテリアはボディカラーに合わせてブルーを基調とし、街の空気を感じさせる明るくさわやかなムードを演出した。

Mu SOLARIS の車名の由来

「SOLAR（英語）＝太陽の」の造語。明るくさわやかなクルマ、走っていると街中を明るくする太陽の様なクルマをイメージしました。

WIZARD LSE-LIMITED（ウィザード・エル・エス・イー・リミテッド）<参考出品>

4WD＝アウトドアという画一的なクルマ選びが終わり、より本質的な価値基準でクルマを選ぶ時代に、上質なライフスタイルを演出する SUV を「ウィザード」をベースに提案する。

<特長>

- エクステリアは、マルーンをベースにオレンジのリフレクションを加えた深みのあるボディカラーを採用するとともに、フロントグリルなどにポイントカラーのゴールドを配した。
- ルーフレールとリヤリフレクターに連続感を持たせ、すっきりとしたワゴンスタイルを強調した。
- 足元にはマシニング&ゴールド 6 本スポークの大径 18 インチアルミホイールを採用した。
- インテリアには、インストルメンタルパネルなどに施したブラウンとライトブラウンのメタリック塗装や、スウェード調の人工皮革を 2 トーンに貼り分けたシートなど、新しい表情を生むデザイン手法を取り入れた。

BIGHORN PLAISIRII STAR STREAM

（ビッグホーン・プレジール・ツー・スターストリーム）<参考出品>

ビッグホーンの持つ洗練された都会的なスタイル、開放的なインテリアをさらにスケールアップさせた。

<特長>

- エクステリアは上品な輝きを放つブラックパールボディカラーに加え、エアロパーツで全身をドレスアップした。
- インテリアには高級感漂うベージュトリム、本革パワーシートを採用するとともに、森林の爽やかさをイメージした落ち着いた色調の木目パネルを多用した。

STAR STREAM の車名の由来

「STAR STREAM」は天文用語で「星流＝1 群となっている多数の恒星がある方向に運動する現象」を表わすことから、このクルマが SUV というカテゴリーの中の Sporty Ride 方向にまっすぐ走っていく姿をイメージした。また、ボディカラーであるブラックパールが、見る方向によって微妙な輝きを放って七変化する様子が天空の銀河のようであることから、「STAR STREAM」と命名した。

1999 年 10 月 13 日

SUV 出展のねらい

日常の生活に役立つ実用性に優れ、信頼性が高く、しかも自由に冒険心にあふれた SUV ならではの魅力を新しい角度から表現する。

- 本格オフローダーとしての高性能を近未来的なフォルムに包み込んだ「REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- (レボリューションナリー・ビークル・カイ)」
- SUV としての完成度の高さに乗用車のテイストを盛り込んだ都市生活者のための「ZXS (ズィー・エックス・エス)」
- “OFF ROADSTER (オフロードスター)”という新しいジャンルを切り拓くオープン 2 シーター「VX-02 (ブイ・エックス・オー・ツー)」

などのコンセプトカー 3 台に加え、市販車をベースに新しい SUV の使い方を提案する参考出品車 3 台など、SUV スペシャリストとしてのいすゞ自動車が誇る SUV シリーズ計 10 台を展示する。

TECHNOLOGY 出展のねらい

ディーゼルエンジンの分野で世界 NO.1 企業を目指すいすゞの、独創的な技術をアピールする。

低燃費で耐久性に優れ、地球温暖化につながる CO2 の排出量が少ないディーゼルエンジンのメリットを更に高め、同時に大都市圏の大気環境改善のための新技術、そして静粛性、スムーズネス、軽量・コンパクトなど、従来のディーゼルエンジンへの課題を解決する先進テクノロジー、さらに高トルク化、電子制御化によるガソリンエンジン並のドライビングプレジャーを求めたその結実である多彩なエンジンラインナップを展示、紹介する。

1999 年 10 月 13 日

SUV 出展のねらい

日常の生活に役立つ実用性に優れ、信頼性が高く、しかも自由に冒険心にあふれた SUV ならではの魅力を新しい角度から表現する。

- 本格オフローダーとしての高性能を近未来的なフォルムに包み込んだ「REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- (レボリューションナリー・ビークル・カイ)」
- SUV としての完成度の高さに乗用車のテイストを盛り込んだ都市生活者のための「ZXS (ズイー・エックス・エス)」
- “OFF ROADSTER (オフロードスター)”という新しいジャンルを切り拓くオープン 2 シーター「VX-02 (ブイ・エックス・オー・ツー)」

などのコンセプトカー 3 台に加え、市販車をベースに新しい SUV の使い方を提案する参考出品車 3 台など、SUV スペシャリストとしてのいすゞ自動車が誇る SUV シリーズ計 10 台を展示する。

TECHNOLOGY 出展のねらい

ディーゼルエンジンの分野で世界 NO.1 企業を目指すいすゞの、独創的な技術をアピールする。

低燃費で耐久性に優れ、地球温暖化につながる CO2 の排出量が少ないディーゼルエンジンのメリットを更に高め、同時に大都市圏の大気環境改善のための新技術、そして静粛性、スムーズネス、軽量・コンパクトなど、従来のディーゼルエンジンへの課題を解決する先進テクノロジー、さらに高トルク化、電子制御化によるガソリンエンジン並のドライビングプレジャーを求めたその結実である多彩なエンジンラインナップを展示、紹介する。

1999 年 10 月 13 日

SUV 出展車両		
1	REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- (レボリューションリー・ビークル・カイ)	参考出品 (コンセプト カー)
2	ZXS (ズイー・エックス・エス)	参考出品 (コンセプトカー)
3	VX-02 (ブイ・エックス・オー・ツー)	参考出品 (コンセプトカー)
4	Mu SOLARIS (ミュー・ソラリス)	参考出品
5	WIZARD LSE-LIMITED (ウィザード・エル・エス・イー・リミテッド)	参考出品
6	BIGHORN PLAISIRIISTAR STREAM (ビッグホーン・プレジール・ツー・スター・ストリーム)	参考出品
7	WIZARD 2WD ALIVE TYPE-X (ウィザード・ツー・ダブル・ディ・アライブ・タイプ・エックス)	
8	BIGHORN PLAISIRII (ビッグホーン・プレジール・ツー)	
9	WIZARD TYPE-X (ウィザード・タイプ・エックス)	
10	Mu OPENTOP (ミュー・オープントップ)	
TECHNOLOGY 出展物		
1	2. 5～3. 0 リットルクラス小型 V6 ディーゼルエンジン <Dd>	参考出品
2	6. 0～7. 0 リットルクラス V8 ディーゼルエンジン <Dd>	参考出品
3	4EE2-TC 型ディーゼルエンジン <Dd>	参考出品
4	4JX1-TC 型ディーゼルエンジン <Dd>	
5	NOx 触媒	参考出品

<Dd>とは、「ダイレクトインジェクション ディーゼル（Direct injection diesel）＝直接噴射式ディーゼル」を意味する。同時に「D」には、ダイナミック、ドラスティックに進化した次世代のクリーンディーゼルの意味も含まれる。

1999 年 10 月 13 日

SUV 出展車両		
1	REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- (レボリューションリー・ビークル・カイ)	参考出品 (コンセプト カー)
2	ZXS (ズイー・エックス・エス)	参考出品 (コンセプトカー)
3	VX-02 (ブイ・エックス・オー・ツー)	参考出品 (コンセプトカー)
4	Mu SOLARIS (ミュー・ソラリス)	参考出品
5	WIZARD LSE-LIMITED (ウィザード・エル・エス・イー・リミテッド)	参考出品
6	BIGHORN PLAISIRIISTAR STREAM (ビッグホーン・プレジール・ツー・スター・ストリーム)	参考出品
7	WIZARD 2WD ALIVE TYPE-X (ウィザード・ツー・ダブル・ディ・アライブ・タイプ・エックス)	
8	BIGHORN PLAISIRII (ビッグホーン・プレジール・ツー)	
9	WIZARD TYPE-X (ウィザード・タイプ・エックス)	
10	Mu OPENTOP (ミュー・オープントップ)	
TECHNOLOGY 出展物		
1	2. 5～3. 0 リットルクラス小型 V6 ディーゼルエンジン <Dd>	参考出品
2	6. 0～7. 0 リットルクラス V8 ディーゼルエンジン <Dd>	参考出品
3	4EE2-TC 型ディーゼルエンジン <Dd>	参考出品
4	4JX1-TC 型ディーゼルエンジン <Dd>	
5	NOx 触媒	参考出品

<Dd>とは、「ダイレクトインジェクション ディーゼル（Direct injection diesel）＝直接噴射式ディーゼル」を意味する。同時に「D」には、ダイナミック、ドラスティックに進化した次世代のクリーンディーゼルの意味も含まれる。

主な出展物の概要
出展車両の概要
REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- (レボリューションナリー・ビークル・カイ) <参考出品・コンセプトカー>
多くの SUV が機能美と個性を失っていく中で、いすゞが次代を見据えたピュアな SUV として提案するコンセプトカー。 <特長> ● コンパクトで密度感のあるボディに、大人 4 人がゆったりとくつろげる移動空間を実現した。 ● スタイリングのキーワードは「アーキテクスチャー」。日本の伝統美、現代建築のテクスチャー、シャシフレーム構造の機能美、これら 3 つのデザイン要素を融合させ、日本の伝統美である幾何学的、彫刻的な造形をモダンに再生した。 ● V6 2.5 リットル DOHC24 バルブ直接噴射式ターボディーゼル〈Dd〉、新開発のフロントダブルウィッシュボーンとリヤマルチリンクによる 4 輪独立懸架式サスペンション、1 輪当たり 2 本の伸縮分離型ショックアブソーバ、電子制御トルクスプリット 4WD〈TOD*〉などを採用し、ドライバビリティの高さを追求した。*TOD/トルク・オン・ディマンドはボーグワーナーオートモーティブ社の登録商標です。
REVOLUTIONARY VEHICLE 回 -KAI- の車名の由来「REVOLUTIONARY VEHICLE」 = 停滞し閉塞状態の 4WD の世界に“活”を入れる積極的なコンセプトやデザインを提案したいとの思いを込めて命名した。 「回 -KAI-」 = 回には原点に戻る、或いは回を重ねる毎に進歩するという意味があり、4WD の根源的な魅力と機能を訴求するという意味を込めて命名、また日本発の SUV のシンボルとして漢字を使用した。
ZXS (ズィー・エックス・エス) <参考出品・コンセプトカー>
「クール&アクティブ」をテーマに、活動的なライフスタイルを持つ都市生活者のためのスタイリッシュ・オールラウンダーとして、SUV のタフさと都会的で洗練された雰囲気と同時に身に付けたコンセプトカー。 <特長> ● スタイリングは、「スリーク&ラギッド」をテーマに、ワンモーションで描かれた流れるようなルーフラインなどの滑らかさと、フェンダー周りの力感あふれる造形などのたくまし

さを調和させた。

- インテリアは、「クラッシー＆ソリッド」をテーマに、シンプルでダイナミックな造形をアバンギャルドな雰囲気でもとめ、金属調、琥珀調、漆調の斬新な素材を配した。
- シートは後席も左右独立させた4座シートを採用し、ゆったりしたスペースを確保した。
- 荷室にはサイクルホルダーなどを装備し、広さと機能性にも配慮した。

ZXS の車名の由来「X」を中心にシンメトリーに「Z」と「S」を配置したデザインで、安定感と力強さを表現した。

「Z=究極の」、「X=EXPERIMENTAL、未知数の」、「S=スペシャリティ」を意味する。

VX-O2 （バイ・エックス・オー・ツー）<参考出品・コンセプトカー>

米国でも発表以来熱狂的なファンを持つ SUV スペシャリティ「ビークロス」をベースに開発したオープン2シーター。

従来のオープン2シーターにはなかった高いアイポイントとともに、まったく新しい、マルチなオープンカーならではの世界が体感できるクルマに仕上げた。

<特長>

- 外観は、アルミ製フロントグリルやボディー体型リヤスポイラーにより精悍な印象とした。
- インテリアには、レカロ製皮張りスポーツシート、MOMO 製ステアリングホイール&ペダルなどを採用し、スポーツカーそのものというタイトなコックピットにした。
- 左右両シートにはマイクとスピーカーを組み込み、音声入力でオーディオやナビゲーションシステムのコントロールを可能にした。
- 足まわりはスイッチ操作で乗り心地が選べるアクティブ・ライド・コントロール・システムを搭載し、優れたオンロード、オフロードの走り、ハンドリングを実現した。

VX-O2 の車名の由来

VX=VheiCROSS（ビークロス）と O2=酸素 を合わせて、「ビークロス」をベースとしたオープン2シーターであることを表現した。

Mu SOLARIS （ミュー・ソラリス）<参考出品>

「キュート&シック」をテーマに、自転車でウィンドウショッピングに出かけるように気軽に運転できる手軽で楽しい SUV を、『Mu』をベースに提案する。

<特長>

- エクステリアは、ライトブルーメタリックのボディカラーとベージュのルーフで、キュートでシックなイメージにした。

- フェンダーアーチとサイドモールディングに、スウェード調の人工皮革を張り それを透明な樹脂でカバーするというユニークな演出を施した。
- スペアタイヤカバーにもブルー調の透明な樹脂タイプを採用した。
- インテリアはボディカラーに合わせてブルーを基調とし、街の空気を感じさせる明るくさわやかなムードを演出した。

Mu SOLARIS の車名の由来

「SOLAR（英語）＝太陽の」の造語。明るくさわやかなクルマ、走っていると街中を明るくする太陽の様なクルマをイメージしました。

WIZARD LSE-LIMITED（ウィザード・エル・エス・イー・リミテッド）<参考出品>

4WD＝アウトドアという画一的なクルマ選びが終わり、より本質的な価値基準でクルマを選ぶ時代に、上質なライフスタイルを演出する SUV を「ウィザード」をベースに提案する。

<特長>

- エクステリアは、マルーンをベースにオレンジのリフレクションを加えた深みのあるボディカラーを採用するとともに、フロントグリルなどにポイントカラーのゴールドを配した。
- ルーフレールとリヤリフレクターに連続感を持たせ、すっきりとしたワゴンスタイルを強調した。
- 足元にはマシニング&ゴールド 6 本スポークの大径 18 インチアルミホイールを採用した。
- インテリアには、インストルメンタルパネルなどに施したブラウンとライトブラウンのメタリック塗装や、スウェード調の人工皮革を 2 トーンに貼り分けたシートなど、新しい表情を生むデザイン手法を取り入れた。

BIGHORN PLAISIRII STAR STREAM

（ビッグホーン・プレジール・ツー・スターストリーム）<参考出品>

ビッグホーンの持つ洗練された都会的なスタイル、開放的なインテリアをさらにスケールアップさせた。

<特長>

- エクステリアは上品な輝きを放つブラックパールボディカラーに加え、エアロパーツで全身をドレスアップした。
- インテリアには高級感漂うベージュトリム、本革パワーシートを採用するとともに、森林の爽やかさをイメージした落ち着いた色調の木目パネルを多用した。

STAR STREAM の車名の由来

「STAR STREAM」は天文用語で「星流＝1 群となっている多数の恒星がある方向に運動する現象」を表わすことから、このクルマが SUV というカテゴリーの中の Sporty Ride 方向にまっすぐ走っていく姿をイメージした。また、ボディカラーであるブラックパールが、見る方向によって微妙な輝きを放って七変化する様子が天空の銀河のようであることから、「STAR STREAM」と命名した。

1999 年 10 月 13 日

テクノロジー出展物の概要	
2. 5～3. 0 リットルクラス 小型 V6 ディーゼルエンジン <Dd><参考出品>	
次世代の乗用車、SUV への搭載を目的に開発した直接噴射式ディーゼルエンジン。 軽量でコンパクトなアルミボディエンジンで、FF 車にも搭載可能。 コモンレール式高圧燃料噴射方式、DOHC24 バルブなどによりいちだんと良好な燃費と、排気ガスのクリーン化、ゆとりある動力性能を実現した。また、回転バランスに優れる V 型 6 気筒の特性に加え、パイロット噴射、噴射量気筒間制御などの先進テクノロジーを採用することで、極めて高次元の静粛性、低振動化も達成した。	
<参考出品>2. 5～3. 0 リットルクラス 小型 V6 ディーゼルエンジン <Dd>	
特長	・ 直接噴射式ディーゼルエンジン
	・ 電子制御式高圧燃料噴射方式（コモンレール）
	・ DOHC24 バルブ
	・ DOHC24 バルブ/コモンレール/アルミシリンダーブロック/アルミシリンダーヘッド等の採用により、低燃費、クリーン、軽量コンパクト（F F 車に搭載可能）を実現した。
	・ パイロット噴射、噴射量気筒間制御により、低騒音、低振動を実現した。
搭載予定車両	ラグジュアリークラスの乗用車及び SUV
6. 0～7. 0 クラス V8 ディーゼルエンジン <Dd> <参考出品>	
次世代の SUV に、よりゆとりある動力性能をもたらすために開発した直接噴射式ディーゼルエンジン。大排気量エンジンでありながら、アルミヘッドの採用やバンク間にターボチャージャーを配置することなどにより、コンパクトなサイズと軽量化を実現した。 1 気筒に 4 つのバルブを配した吸排気効率の高い 32 バルブ方式、優れた燃焼効率を実現するコモンレール式高圧燃料噴射方式などにより、ハイパワー、ビッグトルクと低燃費を両立し、排気ガスも極めてクリーンである。 また、パイロット噴射、噴射量気筒間制御などにより、ガソリンエンジンに匹敵する低騒音、低振動化も達成した。	
<参考出品> 6. 0 ～7. 0 リットルクラス V8 ディーゼルエンジン <Dd>	

特長	・ 4 弁、直接噴射式ディーゼルエンジン
	・ 電子制御式高圧燃料噴射方式 （コモンレール）
	・ 低燃費、クリーン、軽量コンパクト
	・ 低騒音、低振動
搭載予定車両	フルサイズ SUV
4EE2－TC ディーゼルエンジン <Dd> <参考出品>	
噴射量、噴射時期をきめ細かく電子制御する新分配型高圧燃料噴射ポンプ（ロータリー式高圧噴射ポンプ）などの採用により、当社従来型エンジンに比べ約 20%も燃費を向上させた、インタークーラーターボ DOHC16 バルブ 直列 4 気筒エンジン。パイロット噴射、2 段階弁圧ノズルの採用により、アイドリング時、加速時ともに優れた静粛性と滑らかな回転を実現。また、極めて厳しい EC2000 排出ガス規制をクリアする排気ガスのクリーン化も達成した。 その総合的な完成度の高さは、ヨーロッパにおいても高く評価され、すでにドイツ OPEL（オペル）社の主力車種である Astra（アストラ）への搭載が決定している。	
<参考出品> 4EE2－TC ディーゼルエンジン <Dd>	
総排気量	1. 686L
ボア×ストローク	79. 0・×86. 0・
最高出力	55kW（75 馬力）／4400rpm
最高トルク	165N・m（16.8kg-m/1800rpm）
仕様	○直接噴射式ディーゼルエンジン
	○電子制御式高圧燃料噴射方式 ⇒噴射方式は、噴射時期、噴射量を電子制御する新分配型高圧燃料噴射ポンプ（ロータリー式高圧噴射ポンプ）を採用 ⇒噴射圧力は 900bar
	○DOHC16 バルブ
	○低燃費
	○パイロット噴射、2 段階弁圧ノズルを採用することで、現行 IDI エンジンよりもアイドル時、加速時共に低騒音を実現した。

排気ガス	EC2000 適合
生産工場	ISUZU MOTORS POLSKA sp Zoo (いすゞモーターズ・ポルスカ・エスピー・ズィーオーオー) (ポーランド)
搭載車両	OPEL 社 A s t r a
4JX1-TC 型ディーゼルエンジン <Dd>	
118kW (160 馬力)、333N・m (34. 0kg-m) という高出力、大トルクを実現した、高性能なインタークーラターボ DOHC16 バルブ 直列 4 気筒エンジン。 特に最大トルクはわずか 2000 回転で発生し、優れたドライバビリティを発揮する。コモンレール式高圧燃料噴射システムなどにより、パワフルでありながら優れた低燃費を実現し、従来の当社同クラスガソリンエンジン搭載車に比べ約 60%も燃費を低減した (6VD1 エンジン比、60km/h 定地走行)。 また、従来の当社同クラスディーゼルエンジンに比べ、NOx は 35%、PM は 60%も低減するというクリーンさも実現した (4JG2-TC エンジン比、10・15 モード)。	
4JX1-TC 型ディーゼルエンジン <D d >	
総排気量	2. 999L
ボア×ストローク	95. 4mm×104. 9mm
最高出力	118kW (160 馬力) /3900rpm
最高トルク	333N・m (34. 0kg-m) /2000rpm
仕様	○直接噴射式ディーゼルエンジン
	○電子制御式高圧燃料噴射方式 (HEUI (ヒューイ) 式コモンレール)
	○DOHC16 バルブ
	○低燃費、低騒音 (2 次バルンサー付)
搭載車	ビッグホーン
NOx 触媒 <参考出品>	
一般的に NOx 触媒は、ディーゼルエンジンのクリーン化のための後処理技術のひとつで、発生した NOx (窒素酸化物) を N2 (窒素)、H2O (水) 及び CO2 (二酸化炭素) などの無害な物質に変換する装置。	

今後の更なる NOx 低減にむけた新技術として世界的に注目され、実用化に向けての開発が促進されている。現在、さまざまな方法が模索されているが、ディーゼルエンジンは排気ガス中の酸素が多いために還元し難いことや、軽油に含まれるイオウ分が多いために触媒の劣化を引き起こす等の課題をかかえている。

今回、いすゞでは、ディーゼルエンジンの燃料である軽油を還元剤として使用した HC 還元型 NOx 触媒を参考出品する。この触媒は、コモンレール式高圧燃料噴射システムによるアフターパイロット噴射により、最適な時期に還元剤である軽油を噴射、また、ディーゼルエンジン用として触媒と排気ガスとの接触面を大幅に増加した高密度担体を使用することでより NOx 浄化能力を高めている。